

1 理事長所信

2
3 公益社団法人宇佐高田青年会議所

4 第53代理事長 末宗 秀平

5
6 冒頭挨拶

7 この度、公益社団法人宇佐高田青年会議所 第53代理事長を拝命するにあたり、これまで
8 での活動を支えてこられたOB・OGの皆さまをはじめ、共に活動してきた先輩諸兄姉に
9 心より感謝を申し上げます。いま日本は、少子高齢化や人口減少が進み、地域の担い手
10 不足やコミュニティの希薄化が深刻さを増しています。地方経済は縮小傾向にあり、若
11 者の都市部への流出も止まりません。その一方で、AIやデジタル技術の急速な発展は、
12 私たちの働き方や暮らし方に大きな変革をもたらしています。社会の構造が揺らぐ中
13 で、人と人とのつながりや地域コミュニティの価値が改めて問われています。こうした
14 時代だからこそ、我々青年が果たすべき役割は一層重要となっています。公益社団法人
15 日本青年会議所は創立以来、「明るい豊かな社会」の実現を理念に掲げ、全国各地で青
16 年が地域のために行動してきました。その理念を受け継ぎ、公益社団法人宇佐高田青年
17 会議所もまた地域の課題に真摯に向き合い、仲間と力を合わせ、未来を切り拓いてまい
18 ります。そして本年度は「進取果敢」をスローガンに掲げ、前例にとらわれず果敢に挑
19 戦する姿勢をもって、新しい時代にふさわしい運動を展開してまいります。

20 【人づくりグループ（青少年育成委員会・わんぱく相撲担当委員会）】

21 我々が未来へと紡ぐべき最大の財産は「人」であります。急速にAIが発達し、社会の
22 在り方や働き方が大きく変わりつつある今こそ、人と人との信頼関係を築き、協働する
23 力が求められています。知識や技術はAIや最先端機械が補える時代だからこそ、人間
24 だからこそ持ち得る思いやりや共感が重要な価値となります。人づくりグループで
25 は、青少年育成委員会を中心に、子どもたちが対人関係能力を培い、仲間と共に目標へ
26 挑む経験を通じて、人間的に成長できる機会を提供します。わんぱく相撲は、礼節・努
27 力・友情を体現する貴重な場であり、子どもたちに挑戦する勇気と他者を思いやる心を
28 育む機会となります。青少年事業においては従来のかたちにとらわれず、新しい試みにも果
29 敢に挑戦しながら、次代を担う子どもたちの可能性を引き出す運動を展開してまいりま
30 す。

31 【地域づくりグループ（地域づくり委員会）】

32 地域づくりグループでは、地域の魅力を再発見し、地域と向き合いながら新たな価値を
33 創り出す活動を展開してまいります。宇佐・高田地域には、誇るべき歴史や文化があり
34 ます。地域活性化を促す取り組みとして、宇佐神宮マラソンを実施し、地域の特色を発
35 信する機会とします。また、新たなイベントにも挑戦し、地域の魅力を発信すること
36 で、次世代へとつなげる地域づくりを推進します。地域づくり委員会では、行政や団
37 体、市民と連携しながら、持続可能で活力ある地域社会を築くための取り組みを進めて
38 いきます。挑戦を恐れず行動する姿勢を忘れず、宇佐・高田地域に新たな風を吹かせる
39 運動を展開してまいります。

40 【 運営グループ（総務委員会・事務局・拡大研修委員会） 】

41 運営グループは、組織の根幹を支える基盤として、全体の運営を円滑に進める役割を担
42 います。総務委員会と事務局が中心となり、会議運営、議事録作成、情報発信、各種調
43 整を通じて、確実な事務処理と綿密な準備を重ねながら事業を支えます。近年、会員の
44 減少により、事務方の作業が一部のメンバーに偏り、負担が大きくなるという課題も生
45 じています。だからこそ、作業の効率化と分担の工夫は、持続可能な組織を築くために
46 不可欠です。さらに、拡大研修委員会では、新たな人材の発掘と育成に取り組み、会員
47 一人ひとりが成長できる環境づくりを推進します。我々は効率化に取り組みながら、組
48 織の基盤を強化し、次世代へとつなげる持続可能な組織を目指します。

49 おわりに

50 私は2014年に入会し、これまでLOMをはじめ、本会・地区・ブロックの役職を務め、
51 多くの学びと経験を積ませていただきました。これまでに培った経験やご縁を、現役メ
52 ンバーにしっかりと伝え、次世代へと継承していきたいと考えています。本年度は、通
53 年事業に加え、会員拡大、会員の資質向上、そして会員の社業発展の推進を重点項目と
54 して掲げています。これらの取り組みを一つひとつ確実に実行していくことこそが、ひ
55 いては地域の発展へとつなげるものと信じています。変化の激しい時代だからこそ、私
56 たちは常に前向きに、そして「進取果敢」の精神をもって挑戦し続けてまいります。結
57 びに、皆様のより一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。